

ホホバ 頒布会便り



発行
毎月一回
(株)アイリス

汗や皮脂の分泌が増えてくるこの時季は、汗・皮脂汚れを、毛穴の奥からしっかりと洗い流す事が、健やかな髪のためにとっても大切。皆様のお声から生まれた、新発売の薬用アイリス美髪シャンプー・トリートメントで、正しい髪のお手入れを。ぜひ一度お試し下さい。

正しいお手入れで 艶やかで豊かな髪に

潤いのある、艶やかで豊かな髪は、若々しく美しいもの。しかし、年齢を重ねる毎に、髪は細く弱くなって行き、全体のボリュームもなくなってしまうがちです。

また、お肌と同じで乾燥した髪は弾力を失い、傷付きやすくなってしまうので、枝毛や切れ毛を増やして

しまい、艶のないパサ付いた髪に。髪も、正しいお手入れで潤いを守り、ダメージのない艶やかな髪を目指しましょう。

髪のお手入れ まず「洗髪」から

お肌のお手入れと同様、まずは正しい洗髪で、地肌や毛穴の汚れや、皮脂詰まりをきちんと洗い流す事が重要です。



毛穴の奥からすっきりと汚れを取り除き、頭皮の血流を良くすれば、抜け毛や細毛が改善され、元気な髪になってきます。

毎日のヘアケアで いつまでも豊かな髪を

パーマやヘアカラー、紫外線等、毎日の生活の中で少しずつ、髪と頭皮はダメージを受けています。汗や皮脂汚れ等の毛穴の詰まりを洗い流し、頭皮の血行を改善して、ダメージを最小限にしましょう。

皆様のご要望から生まれた、新製品の薬用アイリス美髪シャンプー・美髪トリートメントは、毛穴の奥からさっぱりと優しく頭皮を洗い上げ、ダメージを食い止めて髪を守ってくれる、髪に嬉しい薬用製品です。髪傷みやボリューム不足にお悩みの方、是非一度、お試し下さい。

スツキリ洗って健やかに保つ！

正しいヘアケア法

髪は一度傷んでしまうと、お肌の様な自然治癒力がありません。そのままにしておくと、どんどんダメージが広がって行ってしまいます。

正しいお手入れでダメージを食い止め、艶やかで豊かな髪を目指しましょう。

シャンプーするのは地肌

髪表面の汚れを落とすには、お湯で丁寧すすぎを行えば、ほぼOK。シャンプーできちんと洗いたいのには、本当は髪よりも地肌です。

まず、ブラッシングで頭皮の汚れを浮き上がらせ、髪の絡まりをほぐしてから、十分に頭皮をすすぎます。

次に、シャンプー剤を手の平でよく泡立て、地肌をマッサージするように洗いましょう。

髪表面は、軽く泡立てる位で充分です。その後のすすぎも、地肌をしつかりとすすぎましょう。

トリートメントを

効果的に使うには

トリートメントは、髪を摩擦から守るリンス効果だけでなく、髪のたんぱく質を補修する等の有効成分が配合されていますから、自然治癒力のない髪にはとても重要です。すぐに流さず、髪に浸透するまで少し時間を置いてからすすぎましょう。その間、蒸しタオルで髪を包んでおくのも効果的。

また、トリートメントは髪の為



のもので、地肌には必要ありません。
毛穴詰まりの原因にならない様、
まず毛先につけ、髪全体に揉み込む
様に行き渡らせましょう。

髪を傷めずに

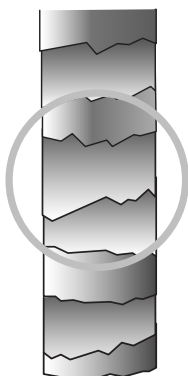
正しく乾かすには

髪は自然乾燥するのが良い、とい
うのは、実は間違い。

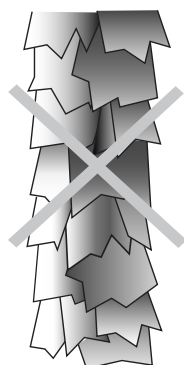
濡れている時は、髪のキューティ
クルが開いているので、とてもデリ
ケートで傷みやすい状態です。

髪表面のキューティクル

閉じた状態



開いた状態



生乾きのまま
寝てしまったり



すると、

枕などの摩擦

で髪は大きな

ダメージを受けます。

ドライヤーできちんと乾かしま
しょう。

まず、タオル越しに地肌をつま
む様にして水分を拭き取り、次に
髪をタオルで挟んで、ポンポンつ
と叩く様に水分を吸い取ります。

髪をゴシゴシと拭いてしまうと
キューティクルがはがれてしま
うので厳禁です。

ドライヤーは髪から15センチ以
上離し、同じ場所に当て続け
ない様に注意して、頭皮から乾かして
いきます。

髪は襟足から、下から上の順で
乾かすと、仕上がりがふっくらし
てセツトしやすくなります。

枝毛・切れ毛が気になる時は、
毛先をつまむ様にホホバをつけて
からドライヤーをかけ、傷みの進
行を防ぎましょう。

紫外線から

髪を守るには

顔に比べ、実に5倍以上も影響
を受けている、髪の紫外線対策は
欠かせません。

外出には帽子や日傘を上手に利
用して、どちらもない時は、髪を
まとめて、紫外線を浴びる表面積
を少なくしましょう。